

# 新しい学びを体感、 未来型テスト〈総合〉。

これから10数年後、子どもたちが社会人になるころ、世界はもちろん、日本も、ますます予測することが困難な状況になるだろう…。

—そろそろ、聞き飽きた研究の数々。

だから今こそ、子どもたちが自分自身で新しい未来を切り拓く準備になる。

日能研は更なるチャレンジを続けています。「学ぶこと」と「テストに向かう」ことが切り離されないテストの開発。テストが変われば、学びが変わる。

新しいテスト「総合」。

そもそもテストって何のためにあるのか—。知識量を測るだけのテストは子どもたちの未来には必要ない—。当たり前を疑い、何度もあきらめずに取り組んでいる日能研のチャレンジ。問題を通して、いかにココロが動くかアタマが動くか。子どもが想像力の翼を自由に広げ、自由につぶやきたくなる空間をテストでどう実現するか。問題づくりや評価方法に徹底的にこだわり続ける。

テストが変われば、学びが変わる。学びが変われば、社会が変わる。そして未来が変わる。

日能研のテストは、子どもたちの思考や表現の豊かさを創る学びの道具なのです。

問いと向かいあうことそのものが、子どもの内側で豊かな体験になる。新テスト「総合」。未知に出会うワクワクやドキドキ、それが体験になる。新しい学びになる。子どもにとって身近な題材を扱うことで、問題の世界にすんなりと入り込むことができる。問題文がただ「条件」を示すのではなく、「状況」を語る物語性の世界を持っている。テストに向かう子どもの中にも物語が生まれる。子どもたちは想像力を自由に羽ばたかせ、描かれた状況を「他人事」ではなく、「自分事」として捉える。考える自由が生まれる。

「知っている!楽勝!」「知らないから、ダメだ…」ではなく、テスト問題を自分の課題としてとらえ、その課題としっかり向き合い、考え続けることができる。だから学びになる。「どうしてこうなるの?」「だったら、こうしよう!」と、問題に取り組むことを通じて子どもの中のごめきが自由に表現される。

こうしたテストを通して培われるのは、課題に向き合い、解決するときを使う「ものの考え方」であり、未来に生きる子どもが使う「考えるワザ」。未知と出合い、自分自身の「考えるワザ」を駆使し考え続けることで、課題と向き合い続けられる自分になる。まずは、日能研学ぶチカラテストで「総合」を体験することから始められます!

これからの時代に必要なチカラを培う、新しい学びの世界に、共に踏み出しましょう。



つながっている——私学にも、未来にも。

国・算・総合

考え方と出あう!

## 日能研 学ぶチカラテスト

11月29日

小2 小3  
小4 小5

参加  
無料

[科目] 3科目(国語・算数・総合)

[時間] 1回目 9:00集合

2回目 13:00集合

[会場] お近くの日能研各校

学校行事などで都合がつかない場合は、お気軽にご相談ください。



秋、始める、日能研。

子ども達のための新しい評価「日能研ルーブリック」採用

テストの結果は個人別情報サイト〈Nポータル〉で翌日配信

今回のテストについて、そのねらいや今後の学びなど、詳しくお話しします!



保護者会同時開催

▼スマートフォンからはこちら



テストの詳細・お申し込みは [日能研](#) 検索 またはお近くの日能研へ!